旧伊藤家住宅関係年表

西暦	和暦	月	建物	庭園	伊藤家ほか	当主
1860	万延元年	11月			伊藤傳右エ門、伊藤傳六の長男として穂波郡幸袋村に生まれる	傳六
1880	明治13年				傳六、相田炭坑の支配人となる	
1888	明治21年				傳右エ門、辻ハルと結婚	
1891	明治24年				松本潜、相田炭坑を高尾一坑(大谷村)と称す	
1892	明治25年				松本潜、伊岐須に新坑を開き高尾二坑(通称伊岐須炭坑)と称す	
1893	明治26年				筑豊興業鉄道小竹～飯塚間開通	
					傳六、松本健次郎、中野徳次郎と共同で相田炭坑(二瀬村)開坑、傳右エ門が経営にあたる	
1894	明治27年				日清戦争はじまる 筑豊興業鉄道小竹～幸袋間開通	
1896	明治29年				合資会社幸袋工作所創立(社長傳右エ門)	
1898	明治31年				中野徳次郎と傳右エ門、牟田炭坑経営開始	
1899	明治32年				父傳六死去(62歳)により傳右エ門(39歳)、家督相続	傳右エ門
1900	明治33年				幸袋線(小竹～二瀬)全通	
1901	明治34年				官営八幡製鉄所操業開始	
					傳右エ門、(株)嘉穂銀行取締役に当選	
1903	明治36年	3月			傳右エ門、衆議院議員当選(41年3月まで2期)	
1904	明治37年	1月			傳右エ門、(株)十七銀行取締役に当選	
		2月			日露戦争はじまる	
		3月			傳右エ門、衆議院議員に再選	
1906	明治39年		この頃、玄関(内玄関)・西座敷(裁縫室)・食堂・本座敷の建築	この頃から明治43年にかけて庭園、四阿が造営されたと推定	傳右エ門、中鶴炭坑(中間市)開坑	
					遠賀川大改修工事はじまる(大正5年竣工)	
1907	明治40年				伊岐須炭坑を官営八幡製鉄所に売却	
1908	明治41年	3月			傳右エ門、衆議院議員満期退職	
1909	明治42年	4月			傳右エ門、筑豊石炭鉱業組合常議員に当選	
		12月			傳右エ門、泉水炭坑(現鞍手町)開坑、新手炭鉱(株)を設立	
1910	明治43年		この頃、西洋館(食堂2階)増築	主庭の造営（形状不明）・表庭に馬車廻しを設置		
		2月			嘉穂郡立技芸女学校(現県立嘉穂東高校)設立費および永年の維持費寄付	
		5月			傳右エ門の妻ハル死去	
1911	明治44年	3月			傳右エ門と燁子再婚、燁子幸袋に移る	
1912	明治45年				伊藤農園開園	
1913	大正2年		この頃、主人居間(中座敷)・子供部屋部分の増築			
1914	大正3年	5月			大正鉱業(株)創立	
		7月			鎮西炭坑開坑	
1915	大正4年	8月			(財)伊藤育英会を設立し基金20万円を寄付	

1916	大正5年				別府の別邸落成 宝珠山炭坑第1坑開坑	
1917	大正6年		この頃、東座敷(二階建て)・新玄関棟の増築、西洋館解体	主庭(園池等)の改修が行われ、ほぼ現在の形状となる	筑豊炭鉱疑獄事件起こり(〜大正7年春)、燁子法廷に立つ	
1919	大正8年	6月			合資会社幸袋工作所、株式会社に改組、傳右エ門社長に当選 幸袋職工学校開校	
		7月			九州産業鉄道株式会社取締役に当選	
1921	大正10年	10月			燁子、宮崎龍介のもとに奔る	
		11月			嘉穂貯蓄銀行の取締役に当選	
					福岡の別荘銅御殿改装落成	
1922	大正11年	4月			(財)伊藤育英会基本金30万円寄付	
1927	昭和2年		長屋門を福岡市天神より移築	主庭の園池底及び護岸漏水工事、石橋の移設・円筒形石の設置等の改修、表庭の整備	福岡銅御殿漏電により焼失、表門のみ焼け残る	
1933	昭和8年		邸宅の一部を宝珠山へ移築		傳右エ門、(株)嘉穂銀行取締役頭取に当選	
					傳右エ門、(株)嘉穂貯蓄銀行取締役頭取に当選	
1934	昭和9年		この頃、仏間・中之間・子供室・道具蔵の移築、つなぎ廊下・角之間・中之間増築	中庭の整備		秀三郎
1935	昭和10年				宝珠山炭坑第2坑開坑	
1936	昭和11年	6月			宝珠山鉱業株式会社(現東峰村)を設立し取締役頭取に当選 幸袋小学校に講堂を寄付	
1937	昭和12年	3月			伊藤合名会社を設立し、代表社員となる	
1938	昭和13年					傳之祐
1941	昭和16年	6月			別府別荘を海軍水交社に寄贈	
1947	昭和22年	12月			傳右エ門死去(87歳)	
					別府別邸「ホテル銅御殿」となる(昭和54年解体)	
1963	昭和38年				幸袋本邸、日鉄鉱業株式会社の所有となる	日鉄鉱業(株)
1964	昭和39年	12月			大正鉱業(株)解散	
2006	平成18年	2月			日鉄鉱業株式会社から飯塚市へ旧伊藤邸(建物)が寄付される	飯塚市
					飯塚市が日鉄鉱業株式会社から旧伊藤邸(敷地)を購入する	
		9月	飯塚市有形文化財指定		旧伊藤伝右衛門邸　市有形文化財指定	
2007	平成19年	3月			旧伊藤伝右衛門邸修復工事が終了する	
		4月			旧伊藤伝右衛門邸が一般公開される	
2011	平成23年	9月		国名勝指定	旧伊藤傳右エ門氏庭園　国名勝指定	
2020	令和2年	12月		国重要文化財指定	旧伊藤家住宅　国重文指定	

注）「名勝　旧伊藤傳右エ門氏庭園保存整備計画書」（平成27年3月）より引用（一部加筆修正）。